

知られざる青梅の魅力を訪ね歩く——「青梅うんちく散歩」(2015年初夏)

〈今年も開催!〉青梅に残された奇跡の文化財 江戸由来の山車人形と住吉神社を訪ねる

- 散歩の日：5月3日(日・祝)
- 集合場所：青梅駅・観光案内所前
- 集合時間：午前10時00分
- 参加費用：1,000円(※資料代、保険料等を含みます。食事代は含みません)
- 募集定員：20人(最少催行人数：5人)
- 応募締切：4月30日(木)

青梅で最大のイベント、「青梅大祭」は、江戸時代の祭礼風俗がそのまま移入された祭りです。中でも、年に一度しか見られない山車人形は、江戸末期〜明治初期に作られた逸品ぞろい、戦災や火災などを免れ、残ったのは奇跡と云えます。昨年也大祭当日に行つて、大いに好評をいただきましたこのお祭り案内を、今年も開催します。青梅人の自慢の祭りをじっくりと見ていくうんちく散歩に、ぜひともご参加ください。

■今回の散歩コース

- (10:00) 青梅駅駅舎を出てすぐ右手にある「観光案内所」の前に集合
- ▼青梅街道沿いにて「競り合い」を鑑賞
 - ▼江戸期の青梅の繁栄がうかがえる「住吉神社」の社殿
 - ▼衣裳も江戸のまま残される仲秀英の名作 — 住江町「なかしゅうえい神功皇后」
 - ▼はらしゅうげつ原舟月の傑作 — 本町「じんぐうこうごう神功皇后、おうじんてんのう応神天皇、たけのうちのすくね武内宿禰」
 - ▼江戸随一の大祭礼、山王祭に参列の山車人形か? — 仲町「しずかごぜん静御前」
 - ▼リアルな生人形の流れを汲む一品 — 上町「やまとたけるのみこと日本武尊」
 - ▼神田明神祭礼に出されていた秀英の名品 — 森下町「たけのうちのすくね武内宿禰」
 - ▼昼食については未定 ~ 昼食後、現地解散(自由見学)



明治時代の青梅の祭礼の様子



本町の山車人形は名工・原舟月の傑作

※今回の散歩では、時間や順序は未定です。そのときの状況次第となります。
※内容は、事前に告知をすることなく変更になる場合があります。

◆注意事項

- 散歩がしやすい靴や服装でご参加ください。
- 眼鏡、筆記用具、デジタルカメラなどは各自でご持参ください。
- 交通費、食事代、お土産代等は各自のご負担となります。

★お申し込みはお電話で!

0428-24-5364 または 080-3171-4071 (大倉)

- ・お電話にて、参加者のお名前、連絡先等の必要事項をお伝えください。当日は混雑ではぐれることが予想されますので、携帯電話をお持ちの方は必ず事前にお知らせください。
- ・青梅大祭が行われる限りは、雨天でも実施します。もし中止の際には、参加申込者には、前日(5月2日)の夕方頃までにお電話にてご連絡いたします。
- ・参加費用は当日、集合場所にて徴収いたします。できるだけ釣り銭の要らぬよう、お願いします。

主催：NPO 法人 青梅まちづくりネットワーク